

フェライト

高周波用低損失フェライト材を開発

2017年11月21日

TDK株式会社(社長:石黒 成直)は、高周波で損失が低い MnZn フェライトの PC200 材を開発したことを発表します。これは、高速スイッチングパワー半導体、GaN で駆動する電源および DC/DC コンバータ向けに開発されたものです。PC200 材は駆動周波数が 700 kHz～4 MHz で低損失であり、特に 1.8 MHz～2 MHz、動作温度 100 °C で電力変換能力が最大になります。キュリー温度は 250 °C です。

PC200 材は薄型トランスに適しており、ER、EFD、ELP、EQ、I、PQ および RM コアが対応可能です。高周波において低損失のため、将来、大幅に小型化したトランスを設計出来、電源の効率も向上します。これにより大幅な省エネを実現出来ます。

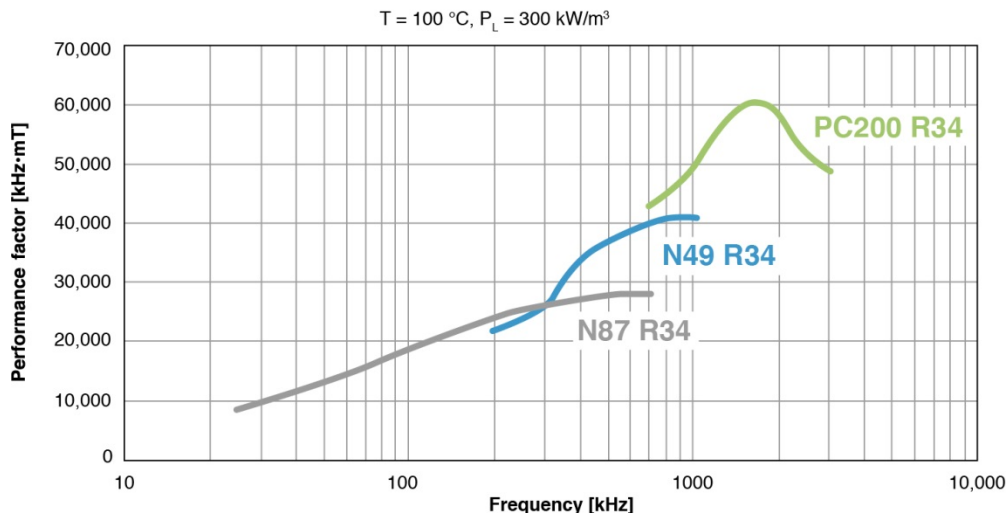
主なアプリケーション

- 高速スイッチングパワー半導体、GaN で駆動する電源および DC/DC コンバータのトランス

主な特長と利点

- 周波数 700 kHz～4 MHz において低損失；1.8 MHz～2 MHz で電力変換能力最大

PC200 と従来材料との比較特性



PC200 材は、約 2 MHz の周波数で最大電力変換能力を示し、GaN や SiC など新しいスイッチングパワー半導体を使用した電源トランスの設計に最適です。

生産・販売計画

- サンプル価格：形状、サイズ別に個別対応
- 生産拠点：チェコ、中国
- 生産能力：サイズにより 1k~10k 個 / 月 (当初)
- 生産開始：2017 年 11 月

TDK 株式会社について

TDK 株式会社 (本社：東京) は、各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。

主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、センサおよびセンサシステム、電源です。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda があります。さらに、HDD ヘッドやマグネットなどの磁気応用製品、そしてエネルギーデバイスやフラッシュメモリ応用デバイス等も提供しています。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、現在、情報通信機器、コンシューマー製品、自動車、産業電子機器の分野において、電子部品のリーディングカンパニーを目指しビジネスを展開しています。2017 年 3 月期の売上は約 1 兆 1800 億円で、従業員総数は全世界で約 100,000 人です。

本文および関連する画像は www.epcos.co.jp/pressreleases からダウンロードできます。

製品の詳細情報は www.epcos.co.jp/ferrites で参照できます。

お問合せは marketing.communications@epcos.com までお送りください。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
大須賀	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6852-7102	pr@jp.tdk.com